

医師連盟 TOTTORI

鳥取県医師連盟発行
発行人 渡 辺 憲

〒680-8585 鳥取市戎町317 鳥取県医師会館内
電話 (0857) 27-5566

『自見はなこ先生、二期目の当選』 参議院選挙の検証・総括 執行委員会

鳥取県医師連盟は七月二十八日、Webにて執行委員会を開催し、医師会役員の異動に伴う役員、執行委員の人事異動、令和三年度事業報告、収支決算を承認したほか、七月十日施行された第二十六回参議院議員選挙結果についての検証、総括を行った。

会議は、渡辺委員長が議長となり会議を進行。委員長挨拶に続き、参議院選挙の全国比例区特定枠第一位で当選された藤井一博先生から挨拶をいただいた。

●渡辺委員長挨拶(要旨)

本日は猛暑の中ご参集いただき感謝する。本日は執行委員人事異動、令和三年度事業報告収支決算、参議院選挙の総括を行う。自見はなこ先生が全国で二一萬三、三六九票を獲得し二期目の当選を果たした。鳥取

県の得票は一、三七二票であった。藤井一博先生が特定枠第一位で当選した。本日は参議院選挙の結果、総括をよろしく願いたい。

●藤井一博先生挨拶(要旨)

この度の選挙で特定枠ということで自身の選挙運動ができない中、皆様のご理解をいただき当選することができ厚く御礼申しあげます。私は平成十七年に鳥取大学医学部卒業、医師の国会議員ということで期待が大きいものと思っております



藤井一博 先生

の立場を理解し、日本や鳥取県の医療に尽力したい。コロナ対策、少子高齢化社会において地域医療をどう守っていくか全力で取り組んでいきたい。若輩、未熟ながら尽力するので先生方のご指導をよろしく願いたい。

●議事

○役員、執行委員の人事異動について
名簿のとおり決定した。

○令和三年度事業報告について
主な事業は別記のとおり。

○令和三年度収支決算の承認について
別記のとおり承認された。



鳥取県医師会館会場

○令和四年度地区連絡費について
会員からの負担金納入額の定率二〇%を地区医師連盟へ交付することとした。

○日本医師連盟執行委員会
の出席報告
七月十九日、Webで開催され、渡辺委員長が出席した。日医連の新しい委員長に松本吉郎氏(日本医師会長)を選出したほか、日医連役員、執行委員を決定した。参議院選挙では組織内候補者の自見はなこ議員が全国比例区で二一萬三、三六九票を獲得し、自民党第八位で二期目の当選を果たした。ほかに当選した医

頁)

別記のとおり。(7/9)

投票率 →	48.93%	56.37%	52.99%
候補者氏名 (政党)	鳥取	鳥根	合計
青木 一彦 (自民)	124,639	202,111	326,750
村上泰二郎 (立民)	55,505	62,558	118,063
福住 英行 (共産)	17,693	20,030	37,723
前田 敬孝 (参政)	13,550	13,168	26,718
黒瀬 信明 (N党)	6,250	7,267	13,517

○第二十六回参议院議員選挙結果、総括について
七月十日施行された第二十六回参议院議員選挙結果は次のとおり。

師議員は桜井充先生(宮城県)、星北斗先生(福島県)、藤井一博先生(全国比例区、鳥取県)。

○青木一彦氏が当選
○鳥取県の投票率が史上最低

【鳥取鳥根合区】



Web会議

●参议院議員選挙結果に対する総括、意見は次のとおり(要旨)

・前回より得票数、当選順位があがり(第8位)当選して安堵している。
・公的病院の勤務医に対しては働きかけ、活動がしにくい。
・当初、当落線との分析もあつたが、当選してよかった。
・サポーター名簿の獲得は個人情報を書くことをためらう人が多く、目標には達しなかった。
・政治、選挙への関心が薄れているように感じる。
・医療政策には組織内議員が必要であること、政策を決定する国会の場に医

師の代表がいないと困ることを理解していただくことが重要だ。
・藤井一博先生が県議会議員時、サポーター名簿を多くいただき強力な支援により倉吉市、東伯郡で得票を伸ばした。
・自見先生との2ショットの写真チラシを会員や患者へ配布し支援を訴えた。
・サポーター名簿はなかなか

か獲得できなかったが、新戦略のラインのお友だち登録は効果があつたと思う。
・ラインのお友だち登録は若い世代には受け入れられた。
・旧態のサポーター名簿は誰を支援するのか記憶に残らないが、ライン、SNSは候補者から直接メッセージが届くのでよ

かつた。
・こども家庭庁設置への尽力が評価された。
・医療関係団体は政策協定し一致協力、候補者を一本化すべきだ。
・選挙時だけではなく日ごろから政治との関わり、活動、認識をもつことが大切だ。

鳥取県医師連盟役員・執行委員等名簿

[敬称略] 令和4年7月28日決定

役職名	氏名	
委員長	渡 辺 憲	
副委員長	小 林 哲	
常任執行委員	清 水 正 人	石 谷 暢 男
	安 梅 正 則	根 津

執行委員 (東部8名)	岡 田 克 夫	瀬 川 謙 一
	太 田 匡 彦	秋 藤 洋 一
	尾 崎 眞 人	松 田 須 裕 宣
(中部6名)	池 田 光 隆	高 宮 崎 寛 子
	松 田 博 司	野 田 嶋 井 寛 二
(西部10名)	明 島 亮 朗	福 松 三 上 真 大
	明 島 哲 朗	福 松 三 上 真 大
	来 間 美 帆	岡 崎 達 敏
	岡 村 広 毅	仲 村 村 毅 弓
	長 谷 川 真 一	瀬 川 謙 一

業務委員 (会計責任者)	瀬 川 謙 一	
業務委員 (会計責任者職務代行者)	岡 田 克 夫	
業務委員 (会計監督者)	山 崎 大 輔	宮 崎 聡

顧問	入 江 宏 一	長 田 昭 夫
	魚 谷 純	藤 井 一 博

令和3年度鳥取県医師連盟の事業概要

(一部令和4年度を含む)

自 令和3年4月1日
至 令和4年7月28日現在

[敬称略]

1. 鳥取県医師連盟関係

■執行委員会

<第1回>

日時 令和3年7月29日

場所 テレビ会議

- 議事
- ①鳥取県医師連盟人事について
 - ②令和2年度事業報告について
 - ③令和2年度収支決算承認について
 - ④令和3年度地区連絡費について
 - ⑤衆議院選挙対策について

■常任執行委員会（拡大：理事会後）

<第1回>

日時 令和3年4月8日

場所 鳥取県医師会館

- 議事
- ①令和3年度負担金の徴収について
 - ②赤澤亮正「政経セミナー」パーティ券について
 - ③自見はなこ先生国政報告会（Web）について

<第2回>

日時 令和3年9月16日

場所 鳥取県医師会館

- 議事
- ①自民党鳥取県第一選挙区支部（東部地区）地域支部長・幹事長・職域支部長、石破しげる後援会役員 合同会議の報告
 - ②第49回衆議院総選挙における推薦候補者との政策協定の締結について
 - ③第49回衆議院総選挙 都道府県医師連盟への交付金について

<第3回>

日時 令和3年10月21日

場所 鳥取県医師会館

- 議事
- ①衆議院総選挙対策について
 - ②参議院選挙について

<第4回>

日時 令和3年11月18日

場所 鳥取県医師会館

- 議事
- ①第49回衆議院総選挙結果について
 - ②参議院議員の繰り上げ当選について
 - ③日本医師連盟常任執行委員会、執行委員会の出席報告について（11/9）
 - ④自見はなこ後援会活動について
 - ⑤医師連盟、医師会の役員会等開催状況調査について
 - ⑥自見はなこ先生国政報告会について

<第5回>

日時 令和3年12月16日

場所 鳥取県医師会館

- 議事
- ①自民党員獲得について
 - ②自民党議員連盟「国民医療を守る議員の会」の出席報告
 - ③寄付金について
 - ④自見はなこ後援会活動について

<第6回>

日時 令和4年1月6日

場所 鳥取県医師会館

- 議事
- ①自見はなこ先生を励ます会の開催について
 - ②参議院選挙について

<第7回>

日時 令和4年2月17日

場所 テレビ会議

- 議事
- ①日医連執行委員会の出席報告について
 - ②自民党鳥取県連選挙対策委員会の出席報告について
 - ③じみはなこ先生決起大会の開催について
 - ④じみはなこサポーター名簿等の獲得状況について

<第8回>

日時 令和4年3月17日

場所 鳥取県医師会館

- 議事
- ①じみはなこ先生決起大会の開催について
 - ②サポーター名簿獲得状況について

- ③参議院選挙鳥取鳥根選挙区の推薦候補者について
- ④青木一彦参議院議員鳥取後援会設立役員（副会長）の就任依頼について
- ⑤赤澤りょうせい政経セミナーについて

※令和4年度

<第1回>

- 日 時 令和4年4月7日
場 所 鳥取県医師会館
議 事
- ①自見はなこ支援活動における担当県議会議員との連携について
 - ②栄養士連盟支部に対する働きかけについて
 - ③自見はなこ後援会活動における対策会議について
 - ④サポーター名簿獲得状況、ライン友だち登録件数について
 - ⑤第26回参議院議員通常選挙における推薦候補者との政策協定締結について
 - ⑥令和4年度負担金の徴収について

<第2回>

- 日 時 令和4年5月19日
場 所 鳥取県医師会館
議 事
- ①日本医師連盟常任執行委員会、執行委員会の出席報告
 - ②自見はなこサポーター名簿収集の更なる促進について
 - ③サポーター名簿獲得状況、ライン友だち登録件数について
 - ④自見はなこ先生オンライン演説会の開催について
 - ⑤自見はなこ選挙ハガキの宛て名書きについて

<第3回>

- 日 時 令和4年6月23日
場 所 鳥取県医師会館
議 事
- ①第26回参議院議員選挙について
 - ②サポーター名簿獲得状況、ライン友だち登録件数について
 - ③自見はなこ総決起大会について
 - ④日本医師連盟執行委員の推薦について
 - ⑤執行委員会の開催について

<第4回>

- 日 時 令和4年7月21日
場 所 鳥取県医師会館

- 議 事
- ①第26回参議院議員選挙結果について
 - ②サポーター名簿獲得状況、ライン友だち登録件数について
 - ③日本医師連盟執行委員会の出席報告について
 - ④執行委員会の開催について

■自見はなこ先生国政報告会

<第1回>

- 日 時 令和3年4月8日
場 所 鳥取県医師会館
※テレビ会議システム「ZOOM」を使用し、自見はなこ議員が東京事務所から講演したのち、質疑応答を行った。当日は理事会終了後に開催した。

<第2回>

- 日 時 令和3年11月18日
場 所 鳥取県医師会館
※テレビ会議システム「ZOOM」を使用し、自見はなこ議員が東京都内移動の車の中から講演したのち、質疑応答を行った。当日は理事会、医師連盟拡大常任執行委員会終了後に開催した。

2. 日本医師連盟関係

■日医連執行委員会

<第1回> 常任執行委員会+執行委員会

- 日 時 令和3年6月1日
場 所 Web会議
出席者 渡辺委員長（日医連常任執行委員）、明穂副委員長
議 事
- ①令和3年度日本医師連盟交付金について
 - ②参議院選挙について
 - ③衆議院総選挙について

<第2回> 常任執行委員会+執行委員会

- 日 時 令和3年11月9日
場 所 Web会議
出席者 渡辺委員長（日医連常任執行委員）、明穂副委員長
議 事
- ①衆議院総選挙について
 - ②参議院選挙について

<第3回> 常任執行委員会+執行委員会

- 日 時 令和4年1月25日
場 所 Web会議
出席者 渡辺委員長（日医連常任執行委員）、明

- 穂副委員長
議事 ①令和2年度日本医師連盟収支決算報告について
②令和4年度日本医師連盟の負担金基準額について
③衆議院選挙について

※令和4年度

＜第1回＞ 執行委員会

日時 令和4年5月17日

場所 ハイブリッド

出席者 渡辺委員長（日医会館）、明穂副委員長（県医Web）、日医会館随行：谷口

- 議事 ①令和4年度日本医師連盟負担金について（例年通り30%に決定）
②参議院選挙について（支援体制、期日前投票の活用等、ガンバローコール）

＜第2回＞ 執行委員会

日時 令和4年7月19日

場所 Web会議

出席者 渡辺委員長

- 議事 ①日本医師連盟役員人事について（松本委員長以下役員を決定）
②参議院選挙について
※参議院選挙で当選した自見はなこ先生、全国比例区の特選第1位で当選した藤井一博先生、福島県選挙区で当選した星北斗先生から挨拶があった。

■自民党議員連盟「国民医療を守る議員の会」 (WEB形式)

日時 令和3年12月7日

場所 衆議院第一会館 大会議室⇒WEB形式

出席者 渡辺委員長

※前日までに、鳥取県選出の自民党国会議員5名に出席要請を行った。

- 議事 「新型コロナウイルス感染症後を見据えた新たな医療」について

3. 選挙関係

■第49回衆議院議員総選挙（令和3年10月31日施行）
投票率 58.16%

【鳥取1区】 56.10%

石破 茂（自民）	105,441	当選
岡田正和（共産）	19,985	

【鳥取2区】 60.20%

赤澤亮正（自民）	75,005	当選
湯原俊二（立民）	63,947	比例区復活当選

■第24回参議院議員通常選挙（平成28年7月10日施行）比例代表選出議員選挙の繰り上げ当選
同選挙で次点であった、竹内いさお氏が繰り上げ当選となった。（令和3年10月29日）

同選挙で当選した高階恵美子氏が令和3年10月19日公示の衆議院選挙の中国ブロック比例区にくら替え出馬したため参議院議員を自動失職したことによるもので、欠員補充として竹内氏の繰り上げ当選が確定した。任期は令和4年7月25日まで。

■第26回参議院議員通常選挙（令和4年7月10日施行）
【鳥取島根合区】

投票率 鳥取48.93% 島根56.37% 合区計52.99%

	鳥取	島根	計
青木 一彦（自民） 当選	124,639	202,111	326,750
村上泰二郎（立民）	55,505	62,558	118,063
福住 英行（共産）	17,693	20,030	37,723
前田 敬孝（参政）	13,550	13,168	26,718
国瀬 信明（N国）	6,250	7,267	13,517

【比例区】

	鳥取	全国	備考
藤井 一博 （自民）	-	-	自民党特選第1位当選
自見はなこ （自民）	1,372	213,369	自民党第8位当選 （当選は18議席）

4. 参議院選挙対策

■自見はなこ先生を励ます会

当初令和4年2月5日（土）鳥取市において開催予定としたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から「中止」とした。

■じみはなこ先生決起大会

令和4年3月19日（土）ホテルニューオータニ鳥取において開催した。渡辺委員長の挨拶に続き、羽生田たかし参議院議員、江澤和彦先生（日本医師会常任理事）、藤井一博先生（特選候補者）、山口雅志県議から激励の挨拶をいただき、自見は

なこ先生から決意表明があった。最後に石谷暢男先生（東部医師連盟委員長、鳥取県小児科医会長）の発声によりガンバローコールを行い、参議院選挙に向けて士気を高めた。参加者は約70名で盛会であった。

■自民党鳥取県連 選挙対策委員会

日時 令和 4 年 2 月 13 日
場所 倉吉シティホテル
出席者 明徳副委員長（職域支部長代理として出席）
議事 参議院選挙比例区特定枠の候補者について（藤井一博先生に決定）

■自民党県議会議員への要請

日時 令和 4 年 3 月 23 日
場所 県議会議長室
出席者 渡辺委員長
内容 自民党県議会議員が手分けして自民党比例区の候補者を支援する体制となり、自見はなこ先生担当となった内田博長県議（議長、日野郡）、藤井一博県議（東伯郡）、山口雅志県議（鳥取市）の 3 氏に対し、渡辺委員長が支援を要請した。

※令和 4 年度

■青木一彦参議院議員鳥取後援会設立役員会

日時 令和 4 年 4 月 2 日
場所 ホテルニューオータニ鳥取
出席者 渡辺委員長（※鳥取県医師連盟委員長あてに就任要請、副会長に就任した。）

■青木一彦参議院議員との政策協定の締結

日本医師連盟からの指示により、令和 4 年 4 月 7 日付けで政策協定を締結し、4 月 14 日、日本医師連盟へ写しを送付、報告した。政策協定の内容は、日本医師連盟がモデルとして示した内容とした。

■自民党職域支部長会議

日時 令和 4 年 6 月 12 日
場所 白兔会館
出席者 明徳副委員長（職域支部長代理として出席）

■じみはなこ先生オンライン演説会

令和 4 年 6 月 13 日（月）午後 6 時 30 分から、Web にて開催した。渡辺委員長の挨拶に続き、自見はなこ参議院議員から立候補に向けてのあいさつ、支援の要請があった。事前申込み、当日連絡 ML でミーティング ID を配信し、約 40 名の視

聴があった。松田中部医師連盟委員長、根津西部医師連盟委員長から激励のあいさつをいただいた。（石谷東部医師連盟委員長は患者対応のため出席できず）

■自見はなこ総決起大会

令和 4 年 6 月 24 日、東京国際フォーラムにおいて開催され、渡辺委員長、清水常任執行委員、事務局（岡本、小林、岩垣）が出席した。日本医師連盟など支援団体などから激励の言葉があり、自見はなこ先生の決意表明、ガンバローコールで氣勢をあげた。大会の様様についてはユーチューブにてライブ配信された。

■羽生田たかし参議院議員が自見はなこ候補の応援

令和 4 年 7 月 7 日開催された、鳥取県健康対策協議会理事会（3 地区～Web）終了後、自見はなこ候補への支援の呼びかけを行った。当日は、健対協の役員（医師会役員、行政、大学教授）が出席しており、自見はなこ議員の 6 年間の実績等を披露し、個人名での投票を呼びかけた。

5. その他

○「自民党鳥取県第一選挙区支部（東部地区）地域支部長・幹事長、職域支部長、石破しげる後援会役員合同会議」

令和 3 年 8 月 27 日、白兔会館において開催された。渡辺 憲委員長（県医師会長）が石破しげる後援会長として挨拶した。

○広報活動としてリーフレット「医師連盟 TOTTORI」を 1 回（第 39 号、令和 3 年 9 月 1 日）発行した。

○有床診療所の活性化を目指す議員連盟総会

日時 令和 3 年 12 月 13 日
場所 参議院会館 地下会議室
議事 ・役員人事について
・全国有床診療所連絡協議会からの要望について
※鳥取県選出の自民党国会議員 5 名に出席要請を行った。

※令和 4 年度

○広報活動としてリーフレット「医師連盟 TOTTORI」を 1 回（第 40 号、令和 4 年 4 月 25 日）発行した。

[以上]

第26回参議院選挙 全国比例区 自民党候補者の得票数

※当選は18議席(前回は19議席)

令和4年7月10日施行 鳥取県医師連盟調べ [敬称略]

番号	当・落	候補者名.年齢	全国得票数	県内得票数	(↓数字は県内得票順) 備考 (当選○回目)
	特定1	藤井 一博 45	—	—	新.当選1回目.元鳥取県議2期
	特定2	梶原 大介 48	—	—	新.当選1回目.元高知県議4期
2	3	赤松 健 54	528,053	1,639	3 新.当選1回目(漫画家.日本漫画家協会常務理事)
24	4	長谷川 英晴 63	414,370	5,387.705	1 新.当選1回目(全国郵便局長会相談役)
1	5	青山 繁晴 69	373,786	1,486	5 当選2回目(政策研究所社長.元共同通信記者)
15	6	片山 さつき 63	298,091	631.818	15 当選3回目(元大蔵省主計官)
3	7	足立 敏之 68	247,754	1,594.273	4 当選2回目(元国交省技監.全国建設業協会)
20	8	自見 はなこ 46	213,369	1,372	7 当選2回目(日医連参与.医師連盟)
25	9	藤木 眞也 55	187,740	778	13 当選2回目(元農協組合長)
30	10	山田 宏 64	175,871	807	12 当選2回目(元衆議院議員.歯科医師連盟推薦)
23	11	友納 理緒 41	174,335	1,017	9 新.当選1回目(看護師.看護連盟.弁護士)
29	12	山谷 えり子 71	172,640	863.900	11 当選4回目(神道政治連盟)
6	13	井上 義行 59	165,062	1,689.972	2 当選2回目(元総理秘書官.元みんな党.統一協会)
19	14	進藤 金日子 59	150,707	550	16 当選2回目(元農水省課長.全国土地改良連盟)
7	15	今井 絵理子 38	148,630	447	20 当選2回目(元歌手.全国ろうあ連盟)
4	16	阿達 雅志 62	138,994	278.720	21 当選3回目(元議員秘書.崇教真光.宗教関係)
16	17	神谷 政幸 43	127,188	746.730	14 新.当選1回目(薬剤師.薬剤師連盟副会長)
14	18	越智 俊之 44	118,710	1,425	6 新.当選1回目(全国商工会連合会)
12	19	小川 克巳 70	118,222	1,154.094	8 1回(理学療法士)
18	20	木村 義雄 74	113,925	510.727	18 1回(元衆議院議員.香川)
9	21	宇都 隆史 47	101,840	497	19 2回(元航空自衛官.自衛隊関係)
21	22	園田 修光 65	93,380	278	22 1回(元衆議院議員.全国老人保健施設協会)
27	23	水落 敏栄 79	82,920	973	10 3回(遺族会)
26	24	藤末 建三 58	74,972	520	17 3回(民主党3期→無所属.立正佼成会.宗教関係)
8	25	岩城 光英 72	63,714	26	29 3回(元法務大臣.元いわき市長.元福島県議)
17	26	河村 健一 46	59,007	60	26 新(大学客員准教授.元衆議院議員秘書)
31	27	吉岡 伸太郎 50	55,804	74	25 新(保育園長)
10	28	えり アルフィア 33	54,646	94	23 新(元国連職員)
13	29	尾立 源幸 58	24,576	79	24 2回(日本ペット産業健全育成機構相談役)
28	30	向山 淳 38	20,638	36	27 新(政策シンクタンク代表.元三菱商事社員)
5	31	有里 まほ 39	18,561	26	29 新(元豊島区議会議員2期)
22	32	高原 朗子 59	17,542	29	28 新(臨床心理士.元熊本大学教授)
11	33	遠藤 奈央子 47	7,762	16	31 新(実業家.民間学童保育経営)

※アンダーラインは社会保障関係団体の推薦を受けた候補者

第26回参議院選挙
「自見はなこ」都道府県別得票数調

令和4年7月12日現在

	A①会員	「自見はなこ」 得票数	会員1人当たり 得票数	サポーター名簿 獲得目標数	サポーター名簿 速報値	得票数/ 名簿獲得数
北海道	2,146	4,707	2.19	23,500	6,323	74.44%
青森県	635	1,180	1.86	7,000	1,556	75.84%
岩手県	676	2,322	3.43	7,000	1,939	119.75%
宮城県	1,455	3,344	2.30	14,000	4,819	69.39%
秋田県	580	1,756	3.03	6,000	3,226	54.43%
山形県	660	1,593	2.41	7,000	1,565	101.79%
福島県	1,184	2,276	1.92	11,000	3,851	59.10%
茨城県	1,369	4,264	3.11	14,000	8,883	48.00%
栃木県	1,147	2,647	2.31	12,000	6,215	42.59%
群馬県	1,276	6,591	5.17	30,000	18,692	35.26%
埼玉県	3,549	7,472	2.11	35,000	4,354	171.61%
千葉県	2,932	4,432	1.51	30,000	1,201	369.03%
東京都	10,069	23,660	2.35	175,000	10,548	224.31%
神奈川県	5,569	10,528	1.89	55,000	4,352	241.91%
新潟県	1,212	1,775	1.46	13,000	736	241.17%
富山県	675	1,724	2.55	7,000	2,275	75.78%
石川県	697	2,931	4.21	7,000	6,131	47.81%
福井県	443	1,722	3.89	5,000	4,282	40.21%
山梨県	530	1,674	3.16	5,500	2,829	59.17%
長野県	1,207	1,996	1.65	12,500	5,377	37.12%
岐阜県	1,289	5,127	3.98	13,000	9,794	52.35%
静岡県	2,274	5,407	2.38	22,500	5,412	99.91%
愛知県	4,680	9,716	2.08	46,500	9,809	99.05%
三重県	1,156	1,905	1.65	12,500	4,589	41.51%
滋賀県	846	1,272	1.50	8,500	1,162	109.47%
京都府	2,124	3,091	1.46	22,500	4,684	65.99%
大阪府	7,450	8,248	1.11	77,500	11,618	70.99%
兵庫県	4,521	6,302	1.39	46,000	5,098	123.62%
奈良県	1,016	2,670	2.63	10,500	5,819	45.88%
和歌山県	882	1,128	1.28	9,500	3,278	34.41%
鳥取県	382	1,372	3.59	4,000	6,610	20.76%
島根県	457	1,010	2.21	5,000	2,176	46.42%
岡山県	1,318	3,959	3.00	14,000	3,394	116.65%
広島県	2,236	3,134	1.40	23,500	5,302	59.11%
山口県	1,045	2,754	2.64	11,500	4,195	65.65%
徳島県	617	1,059	1.72	7,000	2,061	51.38%
香川県	711	1,287	1.81	7,500	2,278	56.50%
愛媛県	999	2,039	2.04	11,000	4,007	50.89%
高知県	465	1,085	2.33	5,000	1,640	66.16%
福岡県	3,894	34,399	8.83	60,000	100,447	34.25%
佐賀県	631	2,906	4.61	10,000	6,026	48.22%
長崎県	1,110	5,127	4.62	19,000	11,377	45.06%
熊本県	1,299	6,353	4.89	21,000	19,691	32.26%
大分県	867	3,604	4.16	13,500	9,271	38.87%
宮崎県	774	2,574	3.33	12,500	8,476	30.37%
鹿児島県	1,137	5,449	4.79	19,000	14,223	38.31%
沖縄県	755	1,798	2.38	11,500	6,000	29.97%
その他	—	—	—	—	127,183	—
総 計	82,946	213,369	2.57	1,000,000	494,774	43.12%

参議院選挙 全国比例区
 医師連盟推薦候補者の市町村別得票数の推移

令和4年7月 鳥取県医師連盟調べ
 ()は前回との比較 [敬称略]

市町村	第23回(平25) 羽生田たかし	第24回(平28) 自見はなこ	第25回(令元) 羽生田たかし	第26回(令4) 自見はなこ
鳥取市	521	308	377	409
岩美町	13	4	9	8
若桜町	39	19	28	16
智頭町	3	1	4.121	3
八頭町	31	12	25	31
東部 計	607	344 (- 263 56.67%)	443.121 [+ 99 128.78%]	467 (+ 24 105.39%)
倉吉市	138	155	167.538	205
三朝町	5	18	15	17
湯梨浜町	25	29	24	41
琴浦町	41	28	39	44
北栄町	38	33	13	44
中部 計	247	263 (+ 16 106.48%)	258.538 [- 5 98.10%]	351 (+ 93 135.76%)
米子市	469	312	380	434
境港市	71	41	60.491	56
日吉津村	3	6	5	4
大山町	56	11	13	29
南部町	11	12	27	10
伯耆町	22	12	17	12
日南町	4	3	1	6
日野町	0	1	1	0
江府町	4	1	3	3
西部 計	640	399 (- 241 62.34%)	507.491 [+ 108 127.07%]	554 (+ 47 109.16%)
鳥取県	1,494	1,006 (- 488 67.34%)	1,209.150 [+ 203 120.18%]	1,372 (+ 163 113.47%)
全 国	249,818 当選18議席中 第6位 当選	210,562 当選19議席中 第9位 当選 (-39,256 84.29%)	152,807 当選19議席中 第16位 当選 [-57,755 72.57%]	213,369 当選18議席中 第8位 当選 [+60,552 139.63%]

※小数点は疑問票が按分されたもの。

令和 3 年度鳥取県医師連盟収支決算報告書

【収入の部】

(単位：円)

款	項	収入額	摘 要
1. 会 費 (36.91%)		11,005,000	東部 3,875,000円 中部 1,932,500円 西部 5,197,500円
	1. 会 費	11,005,000	
	2. 特別会費	0	
2. 寄 付 金 (7.85%)		2,342,000	交付金 2,142,000円 (日医連負担金の30%バック) 第49回衆議院総選挙小選挙区支援体制強化交付金 200,000円
	1. 日医連寄付金	2,342,000	
3. その他の収入 (0.00%)		152	普通預金利息
	1. 雑 入	152	
4. 繰 越 金 (55.24%)		16,471,713	前年度繰越金
	1. 繰 越 金	16,471,713	
収 入 合 計		29,818,865	

【支出の部】

(単位：円)

款	項	支出額	摘 要
1. 事 務 費 (0.82%)		113,486	消耗品、口座振込手数料、送料他
	1. 一般事務費	113,486	
2. 組 織 活 動 費 (8.64%)		1,189,923	国民政治協会費 医師連盟TOTTORI発行費 (1回)、祝賀広告掲載料
	1. 旅 費	61,280	
	2. 会 議 費	5,130	
	3. 懇 談 会 費	924,913	
	4. 負 担 金	60,000	
	5. 広 報 費	138,600	
3. 選 挙 関 係 費 (18.15%)		2,500,000	陣中見舞 2 件、寄附金 1 件
	1. 寄 付 金	2,500,000	
4. 寄 付 交 付 金 (72.39%)		9,972,800	@20,000円×357人 東部 775,000円 中部 386,500円 西部 1,039,500円 (会費の20%) @2,700円×234人
	1. 日医連負担金	7,140,000	
	2. 地区連絡費	2,201,000	
	3. 支部交付金	631,800	
5. その他の経費 (0%)		0	
	1. 予備費	0	
支 出 合 計		13,776,209	

収支差引残額 16,042,656 円 は令和 4 年度へ繰越